

付録2. アンケート用紙

全般に関するアンケート

あなたの属性を教えてください(管理職/プロジェクトマネージャ/設計者/評価担当者/品質保証/その他)	一覧から選択して記入
GQM手法の有効性について評価してください。(5~1の数値を記入) (5:有効である、4:やや有効である、3:どちらでもない、2:あまり有効でない、1:有効でない)	
GQM手法について、どのように感じましたか?	
今回紹介した以外で、どのようなメトリクスが欲しいと思いますか?	
その他、CMMI等にご意見があればお願いします。	

各メトリクスに関するアンケート

または x 5~1の数値 5~1の数値

プロセスエリア	メトリクス	測定目的	意味が理解でき ましたか (/ x)	有益なメトリクスだ と思いますか (5~1) 5:有益だと思う 4:やや有益と思う 3:どちらともいえ ない 2:あまり有益でな い 1:有益でない	収集しやすいメ トリクスだと思 いますか (5~1) 5:収集しやすい 4:やや収集しや すい 3:どちらともい え ない 2:やや収集しに く い 1:収集しにくい
要件管理 GP2.8 「要件管理」プロセスを、その実施のための計画に照らして、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	仕様変更数、仕様変更に関するタスクの工数 遅延工数	仕様変更にかかる工数の見積りベースを定義することで、計画への時間的影響の見積り、および、関係者への交渉の根拠とする。			
	要件変更率、工数(予定外)	要件変更に対する工程、見積り等の影響を分析する。			
	・要件変更による工数予実 ・納期遅れ	要件変更数の進捗を管理し、追加分による工数の日程計画や見積りへの影響を分析する			
	仕様変更数(工程別・月ごと)	仕様変更が、計画あるいは日程上のどこで発生し、集中しているかを分析することで、仕様抽出に関する問題を分析できるようにする			
	要件に起因する欠陥数(全体の割合)	要件に起因する欠陥数を見ることで、要件管理プロセスの運用上の問題、あるいはプロセスの問題を顕在化させ、改善へつなげる。			
	・要件変更数と品質の相関グラフ	要件変更数の進捗を管理し、追加分による品質目標への影響を分析する			
・要件変更により影響を受けるドキュメント数	要件変更によって影響を受けるドキュメント数の予定と実際に修正したドキュメント数を比較することにより、要件変更の漏れがないことを判断する。				
プロジェクト計画 策定 GP2.8 「プロジェクト計画策定」プロセスを、その実施のための計画に照らして、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	PJ参照件数(過去PJの実績データを参照した件数)	既設のPJを参照することにより、より正確なプロジェクト計画を作成する。			
	計画と実績の乖離(工数)	計画と実績の乖離を監視することで、計画の修正のトリガとして機能させる			
	計画の改訂の回数 計画の改訂毎の費用、スケジュール、工数の差異 リスク件数(リスク分析シート)	工数、見積りの妥当性を明確にする。リスクの影響を分析する。			
	・開発費予実 ・工数予実 ・開発規模予実 ・納期遅延率 ・最終潜在欠陥数予実	・生産性の指標として生産性向上を目指す。 ・品質指標として品質向上を目指す。			
	・リスク件数	・リスク件数の進捗を管理し、追加分による工数の日程計画や見積りへの影響を分析する			
	・プロジェクト計画工数	・プロジェクト計画工数の予実からプロジェクト計画プロセスの妥当性を判断する。			

付録2 . アンケート用紙

プロジェクトの監視と制御 GP2.8 「プロジェクトの監視と制御」プロセスを、その実施のための計画に照らし、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	プロジェクトマイルストーンの日付 工程管理表	計画逸脱時の工程や見積りへの影響の分析			
	・マイルストーンの予実 ・成果物進捗予実	・成果物の進捗(規模、工数、期間など)を管理し、計画を逸脱する場合は日程計画や見積りへの影響を分析し、是正処置を取る			
	・是正処置のための再計画回数	・成果物の進捗(規模、工数、期間など)を管理し、計画を逸脱する場合は日程計画や見積りへの影響を分析し、是正処置を取る			
供給者合意管理 GP2.8 「供給者合意管理」プロセスを、その実施のための計画に照らし、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	・供給者との接触回数 ・計画と実績の予実差	・供給者との定期的なコミュニケーションを確実に ・コミュニケーションの度合いと計画遅延との関連を分析			
	・供給者評価表 ・供給者からの成果物レビュー回数 予実(または工数)	・供給者評価データ ・供給者とレビュー実施の予実を分析			
	・計画と実績の予実差 ・受け入れ検査合格日予実差	・予実差がある場合は、原因を分析し、問題を解決する			
測定と分析 GP2.8 「測定と分析」プロセスを、その実施のための計画に照らし、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	・測定データ閲覧回数(回) ・対策実施回数(回)	・測定データ閲覧回数から、測定データが真に有効なものを判断する。			
	・基礎尺度データ収集 ・導出尺度データ生成	・自分たちの弱みや改善の進み具合を知る			
	・品質目標達成プロジェクト率	・品質目標を達成したプロジェクトの比率から目標の妥当性またはプロジェクトの能力を判断			
プロセスと成果物の品質保証 GP2.8 「プロセスと成果物の品質保証」プロセスを、その実施のための計画に照らし、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	・工程別欠陥数 ・下流工程流出欠陥数 ・プロジェクト実施計画と実績の予実差 ・プロジェクトの遵守性、実効性、品質の評価	上流工程でのプロセス改善のトリガ、および改善指標とする ・プロジェクト活動が、計画されたプロセス通りに実施されているかを監視 ・プロセスと成果物が規定や標準とあっているかの検証			
	・SQA検証工数 ・SQA指摘件数	・SQA 工数により、SQAの関与状態をチェック ・SQA指摘件数からプロジェクトの品質を評価			
	・構成管理に起因するトラブル数	構成管理に起因するトラブルをなくす			
構成管理 GP2.8 「構成管理」プロセスを、その実施のための計画に照らし、監視し制御する。そして適切な是正処置をとる。	・レビジョン番号および変更履歴	構成品目の改訂の履歴が明確になり、追跡できる			
	・構成管理下にある成果物の変更の総数 ・構成管理下にある成果物の変更の総数と要件変更によって影響を受けるドキュメント数の比較	・構成管理下にある成果物の版数が上がっていることで構成管理が行われていることを判断する。 ・プロジェクトを通して変更が行われていない成果物は正当な理由によるモノが等、検証する材料とする 要件変更と構成管理の関連を分析し、首尾一貫性が保たれているか判断する			